

# 機器利用技術講習会のご案内

## 【高速引張り試験機】

地方独立法人大阪府立産業技術総合研究所では、所有している試験研究機器等を用いて中小企業の皆様の新技術・新製品の開発や生産管理・品質管理のお手伝いをしています。これら試験研究機器の利用範囲、性能などの特徴をより具体的にご理解いただき、皆様方に一層ご利用いただくため、下記の要領で講習会を開催しますのでご案内申し上げます。

- ◆日 時： ① 平成26年10月9日(木) 13:50~16:20  
② 平成26年10月10日(金) 13:50~16:20  
※①、②とも同じ内容の講習を行います。ご希望の日をお選び下さい。

- ◆場 所：(地独)大阪府立産業技術総合研究所 (和泉市あゆみ野2-7-1)  
当日は、講習開始時刻までに当研究所の玄関ホール講習会受付にて、受付をお済ませください。担当者が講習会場にご案内します。

- ◆定 員：各コース(①、②)とも5名  
※ 受講票は発行しません。  
※ 受講にはTRIカードが必要です。まだお持ちでない方は当日お申し込みいただけます(無料)。

- ◆費 用：無料

- ◆申込み先：(地独)大阪府立産業技術総合研究所 顧客サービス室 顧客サービス課  
※ お申し込みはメール ([fukyu@tri-osaka.jp](mailto:fukyu@tri-osaka.jp)) またはFAX (0725-51-2509) でお願ひします。  
メールでお申し込みを頂いた方には、当研究所の関連情報をお知らせする「産技研ダイレクトメールニュース」を配信させていただきますので、ご了承下さい。

### ◆対象機器：高速引張り試験機

高速引張り試験機は、高分子材料・繊維材料を主対象とし、それらに一般の引張り試験機では対応できない高速(最大:秒速20m)の引張り変形を加えた際の強度や変形量を測定できる試験機です。恒温槽(-40℃~+150℃)や高速度ビデオカメラも備えており、極寒地や高温環境を想定した試験や、試験片の変形・破壊過程を撮影することも可能です。

本試験機は、自動車・航空部材や、安全・防護用品、土木・建築資材、スポーツ用品の構成材料など、高速で衝撃的な変形が加わる(加わり得る)状況で使用される各種産業資材の開発、評価にお役立ていただいています。

本講習会では、高速引張り試験機の特徴や使用方法をご説明するとともに、高速引張り試験の実習(試験片は当所でご用意します)を交え、試験で得られるデータについて解説します。



- ◆講習担当：(地独)大阪府立産業技術総合研究所  
繊維・高分子科 西村 正樹、陰地 威史  
・お問い合わせ先：顧客サービス課 (TEL: 0725-51-2518)

